第51回防府読売マラソン大会

（兼）東京2020パラリンピック視覚障がいマラソン代表推薦選手追加選考大会
（兼）第21回日本視覚障がいマラソン選手権大会

報道発表資料

2020年12月1日（火）

防府読売マラソン大会事務局
〒747-0808山口県防府市桑山二丁目１番１号
TEL:0835-25-2274 FAX:0835-25-5578

第51回防府読売マラソン　大会要項

大会名　第51回防府読売マラソン大会
　　兼　東京2020パラリンピック視覚障がいマラソン代表推薦選手追加選考大会
　　兼　第21回日本視覚障がいマラソン選手権大会

主　催　中国陸上競技協会、山口陸上競技協会、山口県、山口県体育協会、防府市、読売新聞社、
　　KRY山口放送

後　援　日本陸上競技連盟、防府市スポーツ協会、報知新聞社、防府市教育委員会

主　管　山口陸上競技協会、防府市陸上競技協会

支　援　陸上自衛隊第17普通科連隊、航空自衛隊第12飛行教育団、航空自衛隊航空教育隊、
　　陸上自衛隊第13飛行隊、防府医師会、防府市自治会連合会、防府交通安全協会、
　　防府スカウト協議会、防府観光コンベンション協会

開催日　2020年12月20日（日）12:02 スタート

種　目　マラソン（42.195km）①エリートの部　②一般の部　③IPC（国際パラリンピック委員会）登録の部

コース　　防府読売マラソンコース（日本陸上競技連盟公認）
　　キリンレモンスタジアムソルトアリーナ防府前県道→防府市大字田島折返し→キリンレモンスタジアム陸上競技場

制限時間　4時間（制限時間は号砲を基準とします）

申込カテゴリー・定員

■エリートの部/招待選手（男子若干名）/日本実業団陸上競技連合登録競技者（男女100名程度）

■一般の部/山口県民枠（男女200名）/幸せます防府枠（男女100名）

■IPC登録の部/2020シーズンのIPC登録選手（男女定員なし）

参加資格　**エリートの部**

■招待選手/主催者が招待する男性競技者

■日本実業団陸上競技連合登録競技者/
2020年度日本実業団陸上競技連合登録競技者（ただし主催者が認めた男女に限る）
定員を超過した場合にはフルマラソンの公認記録順に参加を認める。
フルマラソンの公認記録を持つ者で定員が充足しない場合のみ、ハーフマラソンの公認記録順に参加を認める。

一般の部

■山口県民枠/山口県に住民登録があり居住されている方で、下記の1・2・3を満たす男女競技者

■幸せます防府枠/
防府市に住民登録がある方、防府市に勤務している方、防府市に所在する学校に在籍している方、
いずれかに該当し、下記の1・2・3を満たす男女競技者
①大会当日満19歳以上の者
②2017年11月1日以降、申込期日までに国内外の公認競技会で下記の記録を出した者
⑴マラソン 4時間00分00秒　⑵ハーフマラソン 1時間33分00秒　※記録はグロスタイム
③日本陸上競技連盟登録競技者及び日本陸上競技連盟未登録者

IPC登録の部

■2020シーズンのIPC登録選手/下記の1・2を満たす男女競技者
①視覚に障害をお持ちの方で2020シーズンIPC（国際パラリンピック委員会）登録競技者
②2017年11月1日以降、申込期日までに国内外の公認競技会で下記の記録を出した者
⑴マラソン 4時間00分00秒　⑵ハーフマラソン 1時間33分00秒　※記録はグロスタイム

■大会公式日程

12月18日（土）		
事務局開設	防府グランドホテル（防府市駅南町15番20号） 大会事務局＝2F「ラドリクス」 TEL:0835-25-1133（代表）	
12月19日（土）		
事務局開設 記者会見	14:30～16:00 17:30～（予定）	防府グランドホテル2Ｆ「ラドリクス」 防府グランドホテル2Ｆ「ローザ」
12月20日（日）		
選手受付 スタート 男子の部表彰式 オンライン会見 プレスルーム閉鎖	09:00～11:00 12:02 14:15～（予定） 表彰式終了後 17:30	キリンレモンスタジアムソルトアリーナ防府 キリンレモンスタジアムソルトアリーナ防府前県道（出発点） キリンレモンスタジアム陸上競技場（決勝点） 陸上競技場　インタビュールーム ※マラソンの部、IPC登録の部で会見を行います。 陸上競技場内

■選手参加状況

（2020年12月1日現在）

招待選手	**11人**
ペースメーカー	**2人**
エリートの部	**95人**
一般の部	**309人**
IPC登録の部	**12人**
合　計	**429人**

■招待選手・ペースメーカー　一覧

①招待選手

2020年12月1日現在

No.	氏名	所属	生年月日	年齢	身長（cm）	体重（kg）
1	川内　優輝	東京／あいおいニッセイ同和損保	1987/3/5	33	175	62
	KAWAUCHI,Yuki	自己記録	2:08:14	13ソウル国際4位		
2	園田　隼	福岡／黒崎播磨	1989/4/5	31	166	50
	SONODA,Hayato	自己記録	2:09:34	18別府大分毎日8位		
3	福田　穣	福岡／NN Running Team	1990/12/31	29	166	50
	FUKUDA,Jo	自己記録	2:09:52	18ゴールドコースト3位		
4	吉村　大輝	宮崎／旭化成	1992/6/19	28	173	58
	YOSHIMURA,Taiki	自己記録	2:11:13	19防府読売2位		
5	谷川　智浩	東京／コニカミノルタ	1989/3/4	31	161	46
	TANIGAWA,Tomohiro	自己記録	2:11:39	15長野2位		
6	松尾　良一	宮崎／旭化成	1991/8/2	29	168	56
	MATSUO,Ryoichi	自己記録	2:12:02	20延岡西日本1位		
7	鈴木　忠	静岡／スズキ	1988/10/1	32	182	62
	SUZUKI,Tadashi	自己記録	2:12:09	17静岡2位		
8	山下　伸一	静岡／滝ヶ原自衛隊	1985/10/4	35	170	54
	YAMASHITA,Shinichi	自己記録	2:12:28	18防府読売4位		
9	飛松　佑輔	鹿児島／日置市役所	1991/8/28	29	168	54
	TOBIMATSU,Yusuke	自己記録	2:12:44	19福岡国際11位		
10	田中　孝貴	東京／カネボウ	1994/1/12	26	167	51
	TANAKA,Kouki	自己記録	2:13:36	19北海道3位		
11	畔上　和弥	愛知／トヨタ自動車	1996/11/14	24	171	54
	AZEGAMI,Kazuya	自己記録	2:13:46	20延岡西日本5位		

②ペースメーカー

No.	氏名	所属	生年月日	年齢	身長（cm）	体重（kg）
41	ニコラス・コシンベイ	愛知／トヨタ自動車	1996/10/1	24	172	62
	KOSIMBEI,Nicholas	自己記録	1:00:21	19リスボンハーフ4位		
42	マイケル・ギザエ	静岡／スズキ	1994/8/26	26	168	54
	GITHAE,Michael	自己記録	2:09:21	18びわ湖毎日4位		

※年齢はレース当日の年齢

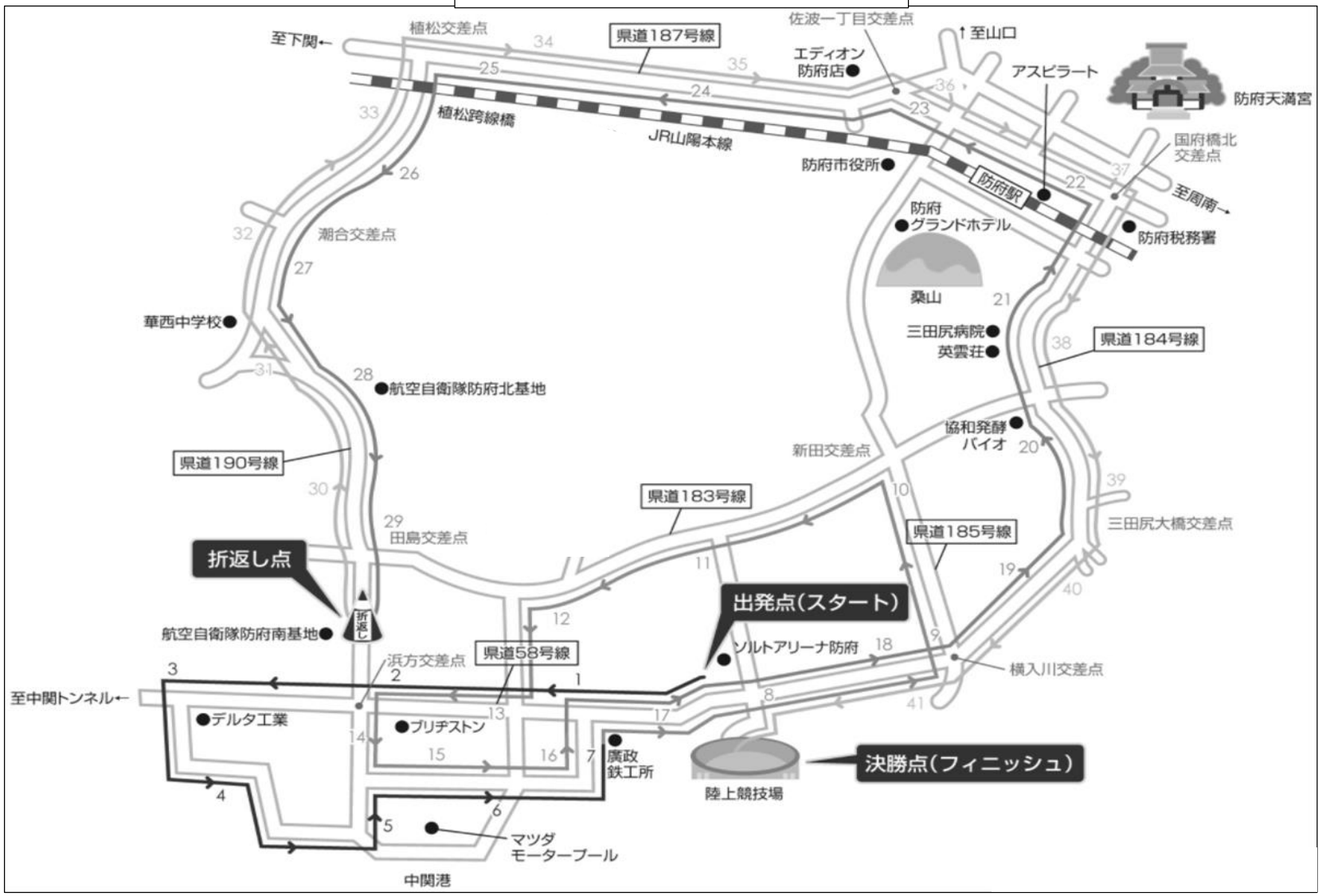
■歴代優勝者一覧

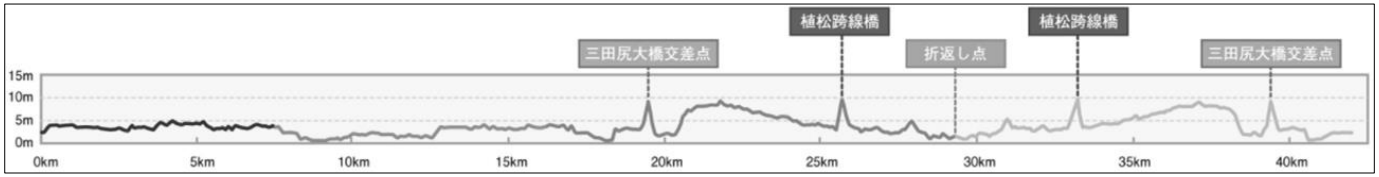
回数	年度	氏名	所属／国名	記録
1	1970	上原　敏彦	東洋ベアリング	2:15:49
2	1971	中村　正美	電電中国	2:17:52
3	1972	佐々木　精一郎	神戸製鋼所	2:20:47
4	1973	佐藤　直行	東洋ベアリング	2:19:10
5	1974	酒見　勝喜	鐘紡	2:16:04
6	1975	益田　豊一	鐘紡	2:19:13
7	1976	佐藤　進	旭化成	2:17:22
8	1977	斉藤　一夫	福島陸協	2:16:32
9	1978	武富　豊	神戸製鋼	2:15:06
10	1979	佐藤　進	旭化成	2:15:43
11	1980	三村　光明	九州産交	2:17:32
12	1981	立川　勝浩	旭化成	2:19:35
13	1982	菅谷　久二	電電東京	2:14:29
14	1983	入江田　吉文	菱田小職員	2:15:40
15	1984	長島　浩	ダイエー	2:14:53
16	1985	中井　良晴	NTT中国	2:13:24
17	1986	田村　尚史	協和発酵防府	2:15:18
18	1987	山根　信二	府中市海洋センター	2:16:43
19	1988	藤重　秀之	NTT中国	2:16:20
20	1989	安里　俊光	旭化成	2:16:41
21	1990	李　昌雨	韓国	2:12:10
22	1991	李　昌雨	韓国	2:12:51
23	1992	橋口　良登	旭化成	2:14:43
24	1993	橋口　良登	旭化成	2:14:03
25	1994	阿部　健	佐川急便	2:14:25
26	1995	金　基福	韓国	2:16:07
27	1996	堀尾　典臣	積水化学	2:12:21
28	1997	石本　孝幸	旭化成	2:11:23
29	1998	徳永　大輔	鐘紡	2:11:38
30	1999	渡辺　共則	旭化成	2:09:40
31	2000	W.グリンカ	ポーランド	2:11:40
32	2001	H.ヌグセ	エチオピア	2:10:32
33	2002	H.ヌグセ	エチオピア	2:08:16
34	2003	佐藤　浩紀	カネボウ	2:15:04
35	2004	H.アベベ	エチオピア	2:13:20
36	2005	吉橋　慧	九電工	2:17:12
37	2006	里内　正幸	スズキ㈱	2:15:04
38	2007	中森　一也	大塚製薬	2:15:40
39	2008	伊藤　健太郎	協和発酵バイオ	2:16:01
40	2009	澁谷　明憲	柳河精機	2:13:58
41	2010	S.バトオチル	モンゴル	2:14:49
42	2011	S.バトオチル	モンゴル	2:11:56
43	2012	川内　優輝	埼玉県庁	2:10:46
44	2013	S.バトオチル	モンゴル	2:09:00
45	2014	川内　優輝	埼玉県庁	2:09:46
46	2015	藤原　新	ミキハウス	2:11:50
47	2016	橋本　崚	GMOアスリーツ	2:11:20
48	2017	川内　優輝	埼玉県庁	2:10:03
49	2018	川内　優輝	埼玉県庁	2:11:29
50	2019	M.キプロティク	ケニア	2:10:47

■大会歴代20傑

順位	タイム	氏名	所属／国名	大会	大会順位
1	2:08:16	H.ヌグセ	エチオピア	第33回	1位
2	2:09:00	S･バトオチル	モンゴル	第44回	1位
3	2:09:15	川内 優輝	埼玉県庁	第44回	2位
4	2:09:38	大崎 悟史	NTT西日本大阪	第33回	2位
5	2:09:40	渡辺 共則	旭化成	第30回	1位
6	2:10:37	邢在英	韓国	第30回	2位
7	2:10:47	M.キプロティク	ケニア	第50回	1位
8	2:11:13	吉村 大輝	旭化成	第50回	2位
9	2:11:20	橋本 崚	GMOアスリーツ	第47回	1位
10	2:11:22	櫛部 静二	愛三工業	第33回	3位
11	2:11:23	石本 孝幸	旭化成	第28回	1位
12	2:11:26	濱崎 達規	南城市役所	第48回	2位
13	2:11:38	徳永 大輔	鐘紡	第29回	1位
14	2:11:38	川久保 謙一	中国電力	第29回	2位
15	2:11:40	W.グリンカ	ポーランド	第31回	1位
16	2:11:43	T.ツモ	エチオピア	第31回	2位
17	2:11:50	藤原 新	ミキハウス	第46回	1位
18	2:12:07	T.アルマイヨ	エチオピア	第33回	4位
19	2:12:10	李　昌雨	韓国	第21回	1位
19	2:12:10	沢柳 厚志	愛三工業	第33回	5位

防府読売マラソンコース平面図





新型コロナウイルス感染症予防対策に関するお願い

本大会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症に関する「陸上競技活動再開のガイダンス」に基づき、報道関係の皆さまに安全に取材いただくため、下記要領にて取材・報道体制を整えております。

報道関係の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、何卒ご協力の程よろしくお願いします。

取材の申請にあたっては、必ず本取材要項をご高覧の上、お申込みください。なお、申し込みされた場合には、本取材要項の全ての内容にご同意いただけたこととさせていただきますので、予めご了承ください。

「陸上競技活動再開のガイダンス」
https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/
⇒必ずガイダンスのご一読をお願いいたします。

＜新型コロナウイルス感染予防対策に関するお願い＞

- 取材時は必ずマスク着用・手洗いや咳エチケットなどへの心がけをお願いいたします。

- 大会開催1週間前から体調管理・検温を徹底していただき、指定の体調管理チェックシート（添付）を報道受付にご提出いただきます。招待選手記者会見（12月19日）に出席される方は、12月13日～19日朝まで、大会を取材される方は、12月14日～20日朝までをご記入ください。会見・大会両方取材をされる方はチェックシートを2つご用意いただくことになります。また、必ず終了後2週間の体調管理・検温をお願いいたします。

  ※ご提出いただいた体調チェックシートは返却いたしません。予めご了承ください。

- 万が一、大会終了後2週間以内に発症が確認された場合は、必ず大会事務局に報告をお願いします。
  その際、個人情報を必要な公的機関へ提供させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

- 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- ゴミ箱はご用意しておりませんので、ゴミは各自お持ち帰りください。

報道取材に関するお願い

取材に関しましては、あくまでスポーツ報道を対象としております。スポーツ報道以外の目的で取材を希望される方は、事前に大会事務局（0835-25-2274／sports@city.hofu.yamaguchi.jp）までお問い合わせください。なお、競技運営や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、取材規制をする場合がありますが、その場合は競技役員の指示に従ってください。会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示ならびに本要項に著しく逸脱された場合は、取材をお断りする場合もありますので予めご了承ください。また、映像の2次利用については必ず主催するKRY山口放送に許諾申請を行ってください。許諾の可否は主催者ならびに大会事務局で判断しますので、放送日の1週間前までに書面にて大会事務局へご提出ください。

1.取材申請について

取材申請はいずれも本要項に記した取材フォームからの事前申請のみとなります。取材は原則として、運動記者クラブ、写真記者協会、陸上専門誌、日本新聞協会、日本雑誌協会、スポーツニュース協会テレビ局加盟社、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディアに限らせていただきます。

取材申請は12月7日（月）18時締め切りとします。締め切り後の申請や当日会場での申請は受け付けませんので予めご了承ください。取材を許可した方には12月10日（木）中にメールでご連絡差し上げます。

■大会当日（12月20日）取材申請枠について

区分	記者	ﾌｫﾄｸﾞﾗﾌｧｰ	備考
運動記者クラブ	1名／社		※オンライン取材対応者として＋1名可
九州写真記者協会		1名／社	
ｽﾎﾟｰﾂﾆｭｰｽ協会	1系列局 1クルー 最大4名		1系列局につきENG1台（民生機・デジタルカメラも含む）1クルーにつき最大4名（ディレクター含む／記者2名）の枠内で調整してください。
日本新聞協会	1名／社		※オンライン取材対応者として＋1名可
陸上専門誌	1名／社	2名／社	陸上競技マガジン・月刊陸上競技 ※オンライン取材対応者として＋2名可
日本雑誌協会	1名／社		記者または記者・カメラ兼任でお願いします。 ※オンライン取材対応者として＋1名可
外国特派員協会	1名／社		
その他メディア	1名／社		掲載媒体名、掲載日、掲載内容を記載し、責任者あるいは編集長の署名・捺印のある申請書（形式問わず）を作成の上、申請フォームにアップロードしてください。過去の掲載実績などを鑑み、調整いたします。

※新型コロナ感染拡大防止対策のため、プレスルーム・取材・撮影エリア等の関係により、各社申請を取りまとめた後に取材人数を調整する場合もございます。その際は別途ご連絡いたします。ご了承ください。

※「オンライン取材＋○名」について

- 競技場内（プレスルーム含む）への立ち入り、取材はできません。
- レース後のオンライン取材のみ、競技場外から参加が可能となります。
  （オンライン取材実施方法の詳細については、申請者に後日ご案内いたします）
- 「記者枠」をオンライン取材枠に振り替えることは可能です。
  例：運動記者クラブの場合　記者1・オンライン1→オンライン2

2.取材申請フォーム

① 招待選手記者会見（12月19日）

https://form.run/@hofu-yomiuri2020-form

② 大会当日（12月20日）

https://form.run/@hofu-yomiuri2020-form2

※その他の媒体・フリーランスの方は掲載責任者・編集長の署名、捺印のある申請書を別途作成し、上記申請フォームからアップロードしてください（サイズは10Mまで）。形式は問いませんが、以下の項目は必ず記載してください。
・出版社名・掲載媒体・責任者・編集長名・掲載日・掲載内容

3.招待選手記者会見（12月19日）について

・招待選手記者会見は12月19日（土）17時30分から防府グランドホテルで行います。オンラインでの開催ではありません。新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から、出席できる記者は以下の通りとします。（主催者は除く）

記者（ペン）：1社1名
スチール：1社1名（ペン・カメラ兼用はスチール扱い）
テレビ・ENG：1系列につきENGカメラ1台、1クルー4名まで

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、選手村（防府グランドホテル）への立ち入りについては、12月19日（土）の招待選手記者会見を除き、お断りさせていただきます。（主催者は除く）

4.大会当日の取材について

【競技場への来場について】

・陸上競技場横（東側）に報道用駐車場を設けます。利用を希望される場合は、取材申込時に利用希望台数をご記入ください。大会事務局から駐車券を後日郵送いたしますので、当日ご持参ください。

【競技場内の記者席について】

・プレスルームを競技場内に設置し、テレビモニターを設置します。なお、利用時間は9時00分～17時30分までとします。
・今大会は新型コロナウイルス感染症対策のため飲食物の提供を控えさせていただきます。
・臨時電話等の取り付けは、事務局に確認の上、各社で事前に申請してください。

【報道受付・IDカード等の受け渡しについて】

・大会当日9時00分よりキリンレモンスタジアム陸上競技場（防府市陸上競技場）入口付近で報道受付を行います。報道受付時にIDカード及びゼッケン（要返却）、プログラムをお渡ししますので、取材許可の文言が書かれたメールをご提示ください。また、お名刺2枚をご提出いただき、1枚はIDカードに添付させていただきます。写真・映像の撮影は、ゼッケン着用のみ可能ですので、必ず着用してください。

【表彰式について】

・各部門のフィニッシュ後にキリンレモンスタジアム陸上競技場にて表彰式を行います。レースの状況により開始時間、天候により会場が変更になる可能性があります。

【配信について】

・KRYアプリまたはKRY公式ホームページから、以下をご覧いただけます。③については地上波番組放送終了後に配信をスタートします。 なお、YouTube配信映像の使用は原則禁止とさせていただきます。ご了承ください。
①招待選手記者会見、②ゴール後記者会見、③全ランナーゴールシーン

【小型無人機「ドローン」禁止】

・安全管理のため、ドローンの飛行やドローンによる撮影行為などは一切禁止します。

【ペン記者の皆様へ】

・取材記者は、「IDカード」を受け取り、ご自身の名刺を添付し、「自社腕章」と一緒に必ず着用してください。
・今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のためミックスゾーンは設けません。各自選手に声をかけての対面での取材は固く禁じます。ご協力よろしくお願いします。（主催者は除く）
・優勝者への代表インタビューをインフィールド内のお立ち台にて優勝者のフィニッシュ後（予定）に行います。
①お立ち台でのインタビューは主催局（KRY山口放送）が行います。
②優勝者については、表彰式終了後、インタビュールームでオンライン会見を行います。
インタビューを特に希望される選手については、幹事社で取りまとめの上、主催者（読売新聞）にお知らせください。
また、質問内容も希望選手と一緒にお知らせください。希望選手には主催者（読売新聞）から質問を行います。

【スチールカメラの皆様へ】 ※ペン記者を兼ねる方は、上記もご確認ください。

・ご自身の名刺を添付した「IDカード」「報道ゼッケン」「自社腕章」と一緒に必ず着用してください。

・スタート、フィニッシュ地点にカメラエリアを設置しますので、必ずエリア内で撮影してください。共同カメラ車は運行しません。

・フィニッシュ時の撮影は主催者（読売新聞、KRY山口放送）のカメラ等の位置決定後、フィールド内の定位置とします。
撮影場所を決める抽選を13時からフィニッシュ地点付近で行います。不参加の社は利用できません。
先頭の競技者がゴールした後も競技者が到着しますので、フィニッシュライン付近には立ち入らないでください。

・優勝者への代表インタビューをインフィールド内にて行います。「報道用ゼッケン」着用者のみ、インフィールド内カメラエリアでの撮影が可能です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、カメラマン同士の距離を十分に確保してください。

◆ 沿道・折返し地点での取材について

・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、主催者以外の取材を禁止します。

【テレビカメラの皆様へ】

・ご自身の名刺を添付した「IDカード」「報道ゼッケン」「自社腕章」と一緒に必ず着用してください。

・インフィールドの立ち入りについては、主催局以外一切できません。

※当日、連絡無線・ワイヤレスマイク・FPU等を使用される場合は、事前にKRY山口放送・技術担当者までご相談ください。
事前に許可を受けていないワイヤレスマイク等の電波の使用は禁止します。
KRY山口放送・制作技術部　TEL:0834-32-3871　担当／広田　隆、吉賀　一樹

◆ レース後の映像配信について

・映像を希望する局には、主催局であるKRY山口放送本社（山口県周南市）から提供します。

・大会当日、レース後のインタビュー映像は、プレスルームに分配装置を設置します。
※HDSDIで分岐します。収録機器、ケーブルをご用意ください。
KRY山口放送・制作技術部　TEL:0834-32-3871　担当／広田　隆、吉賀　一樹

①ニュース映像

・OA終了後、90秒程度に編集した映像を提供いたします。事前（12月18日（金）まで）に収録するXDカムを
山口放送・本社（山口県周南市）までご持参ください。

・OA終了後、17時00分以降、受け取りに来てください。

・無償使用できるのは12月21日（月）19時00分までとします。
以後、有料となります。使用の際は、事前にお問い合わせ下さい。

②ニュース以外の映像使用

・ニュース以外で映像を使用する場合は有料となります。使用の際は、事前にお問い合わせ下さい。

＜問合わせ先＞

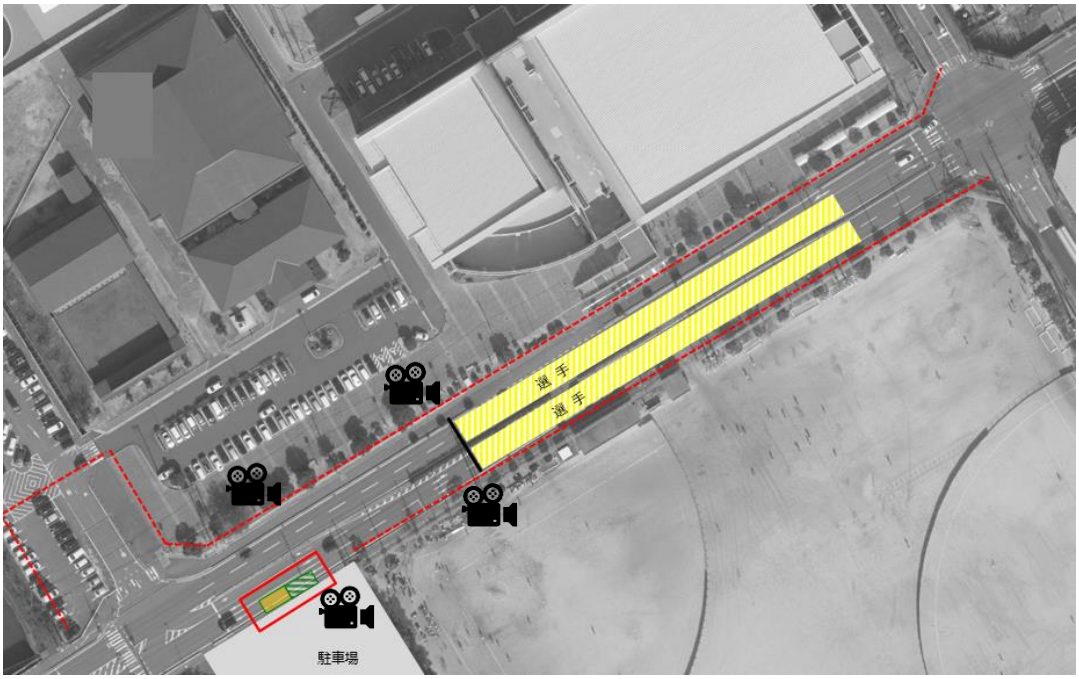
・ニュース映像について：KRY山口放送・報道部　TEL:0834-22-2727 担当／竹内　寛、三浦　俊祐

・ニュース以外の映像使用について：KRY山口放送・テレビ編成部　TEL:0834-32-1119 担当／藤村　剛

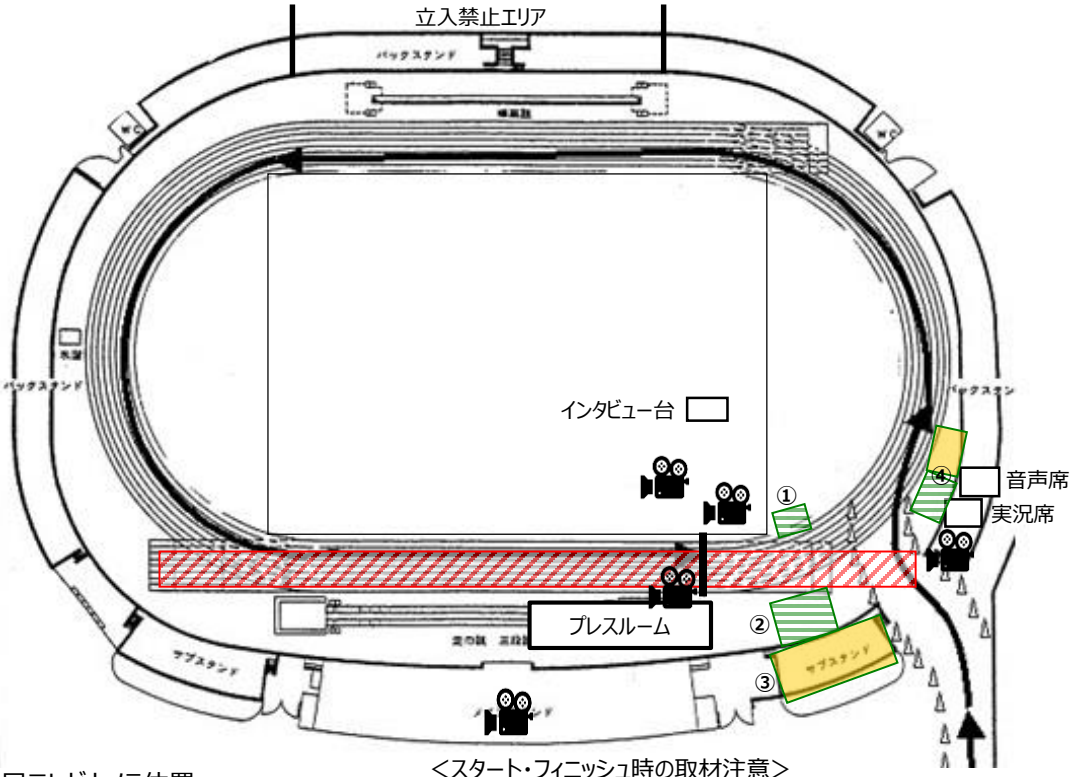
◆ 沿道・折返し地点での取材について

・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、主催者以外の取材を禁止します。

スタート（県道）　カメラエリア



フィニッシュ（陸上競技場）　カメラエリア



：主催局テレビカメラ位置

：テレビ撮影のため進入禁止エリア

：スチールカメラの撮影位置

：テレビカメラの撮影位置

＜スタート・フィニッシュ時の取材注意＞

・競技場内でのカメラ取材は報道用ゼッケン着用者のみとします。

・撮影位置は主催者の位置決定後、抽選となります。

・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からミックスゾーンは設置しません。

・②地点からトラックを横切ることは出来ません。

・④はグラウンドレベルでのカメラポジションとなります。

2020年10月31日

東京2020パラリンピック　マラソン代表推薦選手 追加選考規程

特定非営利活動法人　日本ブラインドマラソン協会

下記により、東京2020パラリンピック マラソン代表推薦選手の男子推薦3位、及び男女推薦4位（補欠）の選考を実施する。

記

1．選考大会

大会）第51回防府読売マラソン大会

期日）2020年12月20日（日）

会場）山口県防府市 防府読売マラソンコース

2．選考基準

1）上記選考大会において男子推薦選手を除く最高位の男子選手を男子推薦3位とする。

2）上記選考大会において男子推薦選手を除く2位の男子選手を男子推薦4位（補欠）とする。

3）上記選考大会において女子推薦選手を除く最高位の女子選手を女子推薦4位（補欠）とする。

3．推薦資格及び前提条件

1）日本ブラインドマラソン協会(以下、JBMA)の会員であり、国際パラリンピック委員会(IPC)の選手登録を行っていること。

2）JBMA代表選手・日本代表選手として、自覚と規律ある行動がとれる選手であること。

3）2018・2019北海道マラソンの何れかを完走し、暑熱下のレース適性があること。

4．選考手順

1）上記選考規定に則して、JBMAの理事会が承認した選考委員会において選考基準を満たした推薦選手及び補欠選手を決定する。

2）JPCによる派遣枠が確定後、推薦内定選手に不足の事態などが生じた場合は選考委員会において推薦原案を作成し、選考規程に則して理事会において審議、承認される。

5．当規程追加の理由

1）新型コロナ感染症の感染拡大により、東京パラリンピックの1年延期が決定、併せて World Para Athleticsの予定していた東京パラリンピック マラソン参加枠獲得大会が中止となり、参加枠の配分が記録ランキングで配分されることとなった。

2）1）の理由から、代表選考大会から長期延期となった東京大会に派遣する代表参加枠に欠員を生じさせないため、追加規程により代表選手派遣に万全を期す必要がある。

3）追加選考の対象は、選考規程（2019年3月20日理事会承認）に規定された最終選考大会において、未決定となっていた男子推薦3位、及び東京大会の1年延期を受け、大会まで長期に及ぶ推薦決定選手の不測の事態などを考慮し、推薦第4位（補欠）を決定しておく。

以上

JAAF

【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（第2版8月11日改訂）

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

□個人情報の取得・利用・提供に同意する

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は〇を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	／	／	／	／	／	／	／	／
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある　※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
12	薬剤の服用(解熱剤を含む上記症状を緩和させる薬剤)								

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属（学校名など）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※参加者が未成年の場合

連絡先（電話番号）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

JAAF

【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後２週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は〇を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

※症状が４日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。

※保健所、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。